

報道関係各位

2019年11月27日  
ザ・Howard・ヒューズ・コーポレーション

## テイラー・フリッツ選手がハワイ・オープンに出場

～アメリカ人選手が錦織選手、シャラポワ選手、ケルバー選手などのオールスターラインナップに参加～

Hawaii Open

PRESENTED BY WARD VILLAGE  
AND HAWAII TOURISM



テイラー・フリッツ 選手

全米で不動産開発を手がけているザ・Howard・ヒューズ・コーポレーション（本社：米国・テキサス州）は、ワードビレッジがハワイ州観光局とともにスポンサーを務める2019年ハワイ・オープン テニストーナメントにて、今年初出場のATPワールドツアーでタイトルを獲得したテイラー・フリッツ選手の出場を発表しました。

また、本大会には全米オープン準決勝進出の錦織圭選手、グランドスラムで5度優勝を遂げたマリア・シャラポワ選手、グランドスラムで3度優勝したアンゲリク・ケルバー選手も出場いたします。



錦織圭 選手



マリア・シャラポワ 選手

22歳のフリッツ選手は、2019年シーズンで成功を収め、8月にはキャリア史上最高となるATPワールドツアー25位にランキング入りしました。これにより彼は、2001年のアンディ・ロディック選手以来、同ランキングを獲得した最年少アメリカ人選手となります。またイーストボーンでは同じくアメリカ人のサム・クエリー選手を抑えて初タイトルを獲得しました。フリッツ選手は2015年にプロに転向し、現在はデビス・カップで米国代表として活動しています。



フリッツ選手は下記のように述べています。

「ハワイ・オープンに参加し、2020年シーズンで世界のトッププレーヤーと対戦できることをとても嬉しく思います。ハワイの島々は美しく、家族とほぼ毎年訪れている場所です。オアフ島のすべてを堪能できることを楽しみにしています。」

チケットについては、[www.hawaiitennisopen.com](http://www.hawaiitennisopen.com) をご覧ください。VIP パッケージは現在販売中です。報道関係者でイベント掲載をご希望の方は、[こちら](#)より掲載許可を申請してください。

より詳しい情報は、[www.hawaiitennisopen.com](http://www.hawaiitennisopen.com) をご覧ください。Hawaii Open は、[facebook.com \(hawaiitennisopen\)](https://www.facebook.com/hawaiitennisopen)、[Twitter \(@hitennisopen\)](https://twitter.com/hitennisopen)、および [Instagram \(@hawaiioopen\)](https://www.instagram.com/hawaiioopen) をフォローしてください。選手などの掲載可能な画像は、[こちら](#)よりご覧ください。

## ワードビレッジについて

ザ・Howard・Hughes・コーポレーションが開発を進めるワードビレッジは、カカアコ地区のダウンタウンとワイキキの間のホノルル中心部に位置する、海岸沿いに広がる60エーカー（約7万3千坪）のマスタープランコミュニティです。この地が育んで来た歴史をたたえ、ワードビレッジは持続可能なコミュニティの開発、類稀な建築様式、ハワイ伝統文化の継承、公共スペースの確保において、常にハワイの最先端に位置しています。近年では、街路樹のある歩道とバイク・レーンが、広大なビーチパークと活性化が進むケワロ・ハーバーへのアクセスとして整備されました。2014年のセールス開始以来、ワードビレッジでは現在1500戸以上の住居販売または契約を完了。全てが完成すると100万平方フィートのリテールスペースと4500戸以上の住居を有するこのプロジェクトは、全米住宅建設業者協会より「マスタープラン・コミュニティ・オブ・ザ・イヤー」、に、*Architectural Digest* 誌より「Best-Planned Community in the United States」に選ばれています。

近年のホノルルへのさらなる住宅需要の高まりを受け、現在ワードビレッジ内では、ワイエア®、アナハ®、アエオ®、ケ・キロハナ®の4つの複合レジデンシャルタワーが完成しており、また、ハワイならではの太平洋を見晴らす絶景を望む住宅、公共スペース、歩行者が安心して歩ける歩道なども完備。ワードビレッジはホノルルの新しいショッピング & ダイニング・スポットとして注目を集め、近隣コミュニティの活性化に寄与しています。2018年、ハワイ初の、家具家電が完備された完全なターンキー・レジデンス「アアライ」のセールスが成功を収めたことに続き、ワードビレッジでは、最新タワーであるコウラが2019年7月に建設をスタート。アアライとコウラは、ワードビレッジにおける住宅の選択肢を更に広げることになり、ヴィクトリア・ワード・パークをはじめ、コミュニティをさらに活性化させるオープンスペース作りにも貢献しています。2019年5月には、このエリアで初の手頃な価格帯の最新レジデンスタワー、ケ・キロハナが完成しています。



アートとカルチャーは、ワードビレッジにとって大切な要素の一つです。コミュニティ内には、至る所でウォールアート、彫像、ハワイらしいエキシビションなどが楽しめます。人気イベントのホノルル・ビエンナーレも、ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションが共同スポンサーとなり、今後もワードビレッジで開催する予定です。ワードビレッジは、環境認証制度である LEED-ND のプラチナ認証を受けたハワイ唯一にして最大のマスタープラン開発事業です。未来へと続く健全なコミュニティ作りを目指し、他の開発では見られない公共施設の整備にも力を注いでいます。より詳しい情報は、[こちら](#)をご覧ください。

### **ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションについて**

ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションは、全米各地で商業用地、居住用地、および複合施設の不動産の保有、管理および開発を行う米国企業です。受賞歴のあるプロジェクトの多くは、米国有数のマスタープランコミュニティとして知られており、運営や開発に携わったプロジェクトには、ニューヨーク州のシーポート地区、メリーランド州コロンビア、テキサス州ヒューストンのザ・ウッドランズ、ウッドランド・ヒルズおよびブリッジ・ランド、ラスベガスのサマーリン、そしてハワイ州ホノルルのワードビレッジなどがあります。ハワード・ヒューズのポートフォリオは、市場のニーズにマッチした物件を迅速に開発するよう戦略的に計画されており、その結果、国内で最も実力のある不動産開発企業の一つとしての地位を築き上げました。革新的な開発コンセプトを提案し、優れたデザイン性とコミュニティの文化的生活を提供することに注力し続けています。ザ・ハワード・ヒューズ・コーポレーションは、ニューヨーク証券取引所で HHC として取引されています。

### **ハワイ州観光局について**

ハワイ州観光局は、観光産業支援を戦略的に管理するハワイ州政府機関です。1998 年創立以来、ハワイの主要産業や大手企業をサポートしてきたハワイ州観光局は、持続可能な観光産業および、州全体の住民とコミュニティにもたらす利益の確保に貢献しています。

ハワイ州観光局のより詳しい詳細は、[www.hawaiiourismauthority.org](http://www.hawaiiourismauthority.org) をご覧ください。ハワイ州観光局の最新情報は Facebook、Instagram、Twitter (@HawaiiHTA) および YouTube チャンネルをフォローしてください。